希望の鐘

宇部市立見初小学校
令和３年９月２４日

児童数
１００人
（９/24現在）

＜学校教育目標＞
さわやかに、かしこく、たくましく未来を拓く見初っ子の育成

学力向上プロジェクト

校　長　　藤田　康伸

小学校では授業改善の視点の一つとして「主体的・対話的で、深い学び」が求められており、本校ではそれを踏まえ「**かかわりながら学びを実感できること**」や「**問い続けることができること**」等を重視して、学力向上（かしこい子）プロジェクトに取り組んでいます。

学び合い　グループ学習

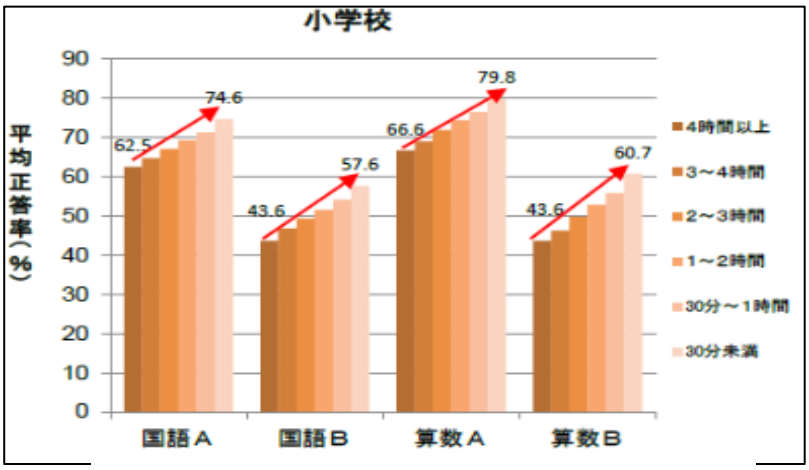
＜授業改善（学力向上プラン等より抜粋）＞
伝え合う（発達の段階に応じて）
○　**発表する場**や**友達のよさを伝える**時間を確保する。
○　自分の考えを安心して話せるように、
　ペア（グループ）学習を取り入れる。
○　行事や体験活動での自分の思いを、
　手紙や「先生、あのねノート」（１年生）に書く。
○　順序に気を付けて**条件作文や日記**に取り組む。
○　視写や教科書の穴埋めの課題に取り組む。
○　分かったことを、キーワードを入れて書く。
○　**式、図、言葉**を用いて自分の**考えを説明**する。
○　**ＩＣＴの活用**（タブレット端末等）

基礎学力向上　朝学の様子

＜朝学、宿題等の活用＞
○　やまぐちっ子プリントの実施
○　反復練習のための小テストの実施

＜地域の方の協力＞
○　わくわく楽習
○　読み聞かせ
○　放課後学習室（１・２年生対象）
○　**ユニット型授業研修**
　※感染症対策により今後予定

＜家庭との連携＞
○　家庭学習の充実
○　**いこい週間の実施と定着**
　※アウトメディア
　「携帯・スマホは便利ですが、
　上手に付き合うこと」



2014 全国調査 携帯等利用時間と学力の相関関係
https://www.nier.go.jp　国立教育政策研究所より

生活習慣改善　いこい週間の実施

ご家庭での会話や参観日、学級便り等で、学校での様子を把握いただき、子どもたちの学習意欲の向上に向けて励ましをお願いします。